



れんげ畑

～ 結 の 学 校 ～



6月号

ひと月かけて学び・結び続けた「絆」

～ 鴻巣市小学校球技大会 ～



5月19日(土)、コロナ感染防止のため無観客・拍手での応援など、防止策を講じた上で、親善を目的とした「小学校球技大会 Cブロック」が行われました。このブロックは、鴻巣中学校区の小学校が集ったブロックです。



どの学校も、一生懸命に練習し、そして学級・学年・学校の絆を強めて、当日に臨んでいます。どの児童の顔にも「よし!がんばるぞ!」と凛とした心が表れていました。

試合が始まると、中央っ子は「地に足が吸い付くようなフットワーク」を生かしたプレーをし、練習開

始時から大きく成長した姿を見せてくれました。

チームワークもよく、ピンチが訪れた時にも担任やリーダーからの適切な指示が浸透し、見事切り抜けることができました。戦績も12ゲーム中10勝と、大変すばらしいものでした。

しかし、この大会で子どもたちが得た一番の宝物は、「一人一人のよさを生かし、一人一人の苦手なところをカバーし合う『絆』」だと思います。ここで得た宝物を今後の学校生活にも生かし、そして後輩達につなげてほしいと願います。がんばった6年生の皆さんに大きな拍手を送ります。そしてそれを支えてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

～ No Rain, No Rainbow ～

6月は梅雨の季節。梅雨の楽しみと言えば、夜に聴こえるカエルの声や、色鮮やかなアジサイの花々。そして雨上

がりの虹。大きな空のキャンパスに大きな美しい虹。虹を見ると、非常に幸運であるような喜びを感じます。

この虹を題材にした有名な格言

「No Rain, No Rainbow」(雨が降らなければ虹は出ない)は、私の大好きな言葉です。人間生きていけば辛いことも必ずあります。そんな時、「辛さを乗り越えてこそ、見える素晴らしい風景がある」というこの言葉が、大きな救いになってくれます。

梅雨の晴れ間の大きな虹を、中央っ子とともに見られることを願っています。【校長 永塚 寿一】

